



築川ダム、秋のクリーン作戦を実施！

盛岡地域／10月28日(金)

10月28日(金)、築川ダム建設事務所職員と築川ダム関連工事安全協議会員により国道106号および主要地方道盛岡大迫東和線のクリーン作戦を実施しました。

このクリーン作戦は、築川ダム建設事務所が主催で年2回実施しています。

当日は天気に恵まれ、根田茂川ではヤマセミが飛んでいるのが確認できました。ゴミの量については、私が今まで参加した中で一番少なかったように思われます。少しずつではありますが、クリーン作戦の効果が表われているのではないかと思います。



地域住民への協力の感謝を込めて、現場見学会を開催

北上地区／10月29日(土)

10月29日(土)、一級河川和賀川筋猿橋災害復旧工事の現場見学会を施工業者の主催で開催しました。現場見学会には約50人近くの方が訪れ、現場における数々の状況写真により、工事着工からどのような工程で工事が行われていくのか、崩れていた現場から今の復旧状況を見て驚いていた人もいました。

また測量機械を使った距離あてクイズや建設機械の運転体験を通して、参加者の皆様に建設工事への理解を深めていただきました。

なお、当日の様子は翌日の岩手日報にも紹介されました。



一関地区「新しい道路の維持管理を考えるワークショップ」を開催

一関地域／10月21日(金)

10月21日(金)、一関市舞川7区地区において、ワークショップを開催しました。今回のワークショップは、地域にあった住民参加型の維持管理のあり方を検討し、県、市町村、住民が、お互いの役割を理解し、これからの、新しい道路の維持管理のあり方を探ろうとする目的で開催しました。

当日の参加者は、舞川7区地区住民11名(全戸数42戸)、一関市、NPO、県職員の計23名。

ワークショップのすすめ方についてNPOより説明を受けた後、2グループに分かれ、道路の「除雪」と「草刈・植栽管理」をテーマに、問題点の洗い出し、改善策の検討を行いました。



網取ダム、浅岸小学校の収穫祭に参加！

盛岡地区／11月6日(日)

11月6日(日)に行われた浅岸小学校の学習発表会・収穫祭に網取ダム所長が参加しました。

当日は全校生徒12名による全校合奏・合唱・劇が発表され、地区の人達共々その内容に喝采を送りました。また、伝統のある銭掛剣舞と子供たちの合同の踊りもあり楽しませていただきました。

発表会の後は、PTA主催による収穫祭が開催され、子供たち手作りの米による餅つきのあとそれが振る舞われ地域の人達と一緒にさせて頂きました。また、会食の間には、昔の卒業生による手踊りも披露され、最後は輪踊りに参加しました。



**一般県道土淵達曾部線 附馬牛工区が開通
遠野地区／11月9日(水)**

11月9日(水)、一般県道土淵達曾部線 附馬牛工区が開通致しました。附馬牛地区は未改良区間での車のすれ違いに不便を来たしていること、歩道がない区間では生徒が危険にさらされながら通学していること等から、バイパスによる道路改良計画をたて、13年度に事業に着手しました。附馬牛工区の開通により、峠部分を除いた区間が全て2車線で改良されました。当日の開通式では、関係者がテープカットを行ったのち、親子三代の渡り初めが行われました。今後も地域の皆様方の利便性、安全性の向上につとめていきますので、より便利になった当路線を是非ご利用下さい。



**“我ら気仙川探検隊”を行いました
大船渡地区／11月19日(土)**

11月19日(土)、流域住民の連携づくりの一環として、気仙川の環境等に対し理解を深めてもらうため、NPOとの協働で「我ら気仙川探検隊」を行いました。

当日は未来を担う住田町と陸前高田市の小学生(4年生以上)とその家族総勢43名が参加。

天候にも恵まれ、様々な関係者の方々のおかげで無事に探検終了でき感謝しています。参加者の皆さんには多少なりとも気仙川の魅力を感じていただけたのではないかと思います・・・

今後も住民の皆様と一緒に様々取り組んでいきたいと思ひます。



**フォーラム「明日を拓く東北横断自動車道釜石～花巻間」が開催
遠野地区／11月16日(水)**

11月16日(水)に遠野市「あえりあ遠野」において、釜石自動車道利用促進協議会、岩手県高規格幹線道路整備促進期成同盟会主催でフォーラム「明日を拓く東北横断自動車道釜石～花巻間」が開催されました。

当日は、500席用意した席がほぼ満席となる盛況でした。遠野市、県の主催者あいさつに続き、国土交通省東北地方整備局南道路部長の基調講演、東島FM岩手顧問をコーディネーターにパネルディスカッションが行われました。



**滝沢川河川敷にサクラの苗木を植えました
一関地区／11月28日(水)**

「滝沢川の清流を守る会」では、地元(一関市滝沢)を流れる一級河川滝沢川の河川敷にサクラの苗木を植えました。同会は、今年度、「道川ボランティア活動等支援事業」に関する覚書を締結した団体。今回、覚書締結を期に、地域住民により一層の河川への愛着と清流を守る意義について理解してもらい、誰もが親しみをもって河川敷に集まってもらうために、日頃、草刈等を行っている場所に10本のサクラの苗木を植えました。既に芽をつけた苗木なので、根が付けば、来年にも花が咲く予定です。地域の方がこのサクラの木の下に集まり、滝沢川の清流を守る活動の輪が広がることを願っています。